

岩手大学農学部附属動物病院 産業動物臨床研修医プログラム

課程（2年間）		産業動物内科・生産獣医療科	臨床繁殖科	専門外来診療科
前期研修課程	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 随行往診による一般臨床所見とカルテの記載方法、血液検査所見の取得と臨床診断と基本的治療方法を習得する。 ・ 内視鏡、エコー診断及びX線検査等の画像診断技術を習得する。 ・ 牛群検診の手順を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 牛の繁殖検診に随行し、直腸検査や超音波検査などの診断手技と、子宮洗浄などの治療技術を習得する。 ・ 馬の繁殖診療に随行し、馬に特有な発情経過に伴う卵巣・子宮の画像診断技術を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採卵の基本技術を習得する。 ・ 検卵の基本技術を習得する。 ・ 胚移植の基本技術を習得する。 ・ 胚の凍結の基本技術を習得する。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単独診療による診断と治療を実施する。 ・ 単独で画像診断を実施する。 ・ 症例の取り纏めを行う。 ・ 学内外で症例発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単独診療で牛の繁殖検診を行い、繁殖障害牛の治療指針を策定する。 ・ 春の繁殖シーズンの馬診療成績の取りまとめを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採卵を単独実施する。 ・ 検卵を単独実施する。 ・ 胚移植を単独実施する。 ・ 胚の凍結を単独実施する。
後期研修課程	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床診断と病理解剖診断の実際に関して考察する。 ・ 学会等で症例発表を行う。 ・ 論文を投稿する。 ・ 臨床実習の補助を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 牛の繁殖検診を通して農場の抱える課題を抽出して改善策を提案を行う。 ・ 単独診療で馬の繁殖診療や人工授精を行える診療技術と意思決定を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 牛削蹄の基本技術を習得する。 ・ 豚のハンドリングと解剖の基本技術の習得と臨床実習の補助を行う。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・ カルテおよびデータの多面的解析の実践を行う技術を習得する。 ・ 学会発表や論文作成の手順について習得する。 ・ 海外紙への投稿を行う。 		

*：研修中は全診療科共通で学生の教育に積極的に関与する。

**：3年目以降は動物病院長、担当教員と協議し研修の継続を可とする。